

歳出予算の主な内容

教育・文化	少人数指導・スクールソーシャルワーカー	3,904万円
	要保護及び準要保護児童生徒扶助費	3,844万円
	小・中学校パソコン借上料	3,260万円
	給食調理等業務委託料	5,501万円
	須恵第三小学校校舎外壁・防水改修工事	8,567万円
	中学校ランチサービス業務委託料	1,900万円
	教育施設保全計画策定業務委託料	1,052万円
	文化会館外壁修繕工事請負費	700万円
	久我記念館・歴史民俗資料館管理運営費	685万円
	運動公園管理運営費	1,842万円
校区コミュニティ推進費補助金	493万円	
生活基盤整備など	須恵町外二ヶ町清掃施設組合負担金	3億2,853万円
	塵芥処理費	2億5,528万円
	町道維持費	5,994万円
	道路新設改良費	7,850万円
	公共下水道事業特別会計繰出金	3億2,008万円
	農業集落排水事業特別会計繰出金	5,493万円
	粕屋南部消防組合負担金	3億 370万円
	防災行政無線整備事業	4億 279万円
	児童手当	6億2,100万円
	アザレア・れいんぼー幼児園費	1億8,293万円
福祉・健康づくり	保育園保育実施委託料	2億5,730万円
	子ども医療費	8,300万円
	障害者福祉、支援費	5億7,879万円
	地域包括支援センター運営費	3,558万円
	福岡県介護保険広域連合負担金	3億2,340万円
	国民健康保険特別会計繰出金	2億8,486万円
	後期高齢者医療特別会計繰出金	9,814万円
	後期高齢者医療療養給付費負担金	2億7,928万円
	住民健康対策、保健事業費	1億9,416万円
	須恵町多目的公園(仮称)造成工事	5,000万円
産業振興その他	コミュニティバス運行費	2,320万円
	堆肥センター運営管理委託料	1,756万円
	農道、水路、ため池補修整備費	1,300万円
	個別施設計画策定業務委託料	1,517万円
	庁舎非常用電源設備等改修事業	1億1,611万円
	包括業務委託料	1億8,920万円
公債費元金利子償還金	5億5,559万円	

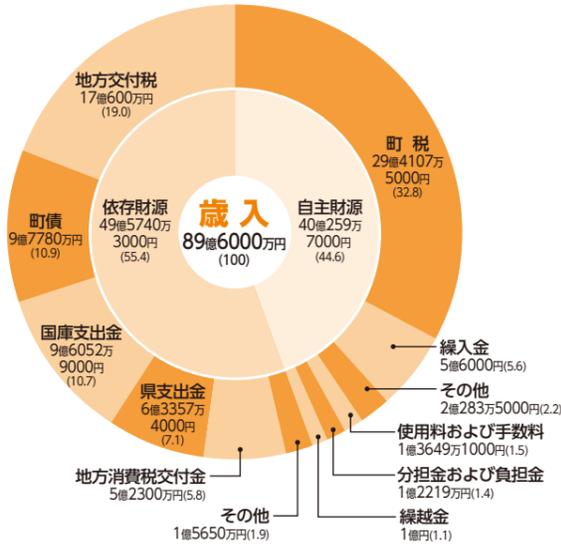
繰越明許費

次の前年度予算を今年度へ繰り越すことが平成30年12月および平成31年3月定例議会に提案され、可決されました。

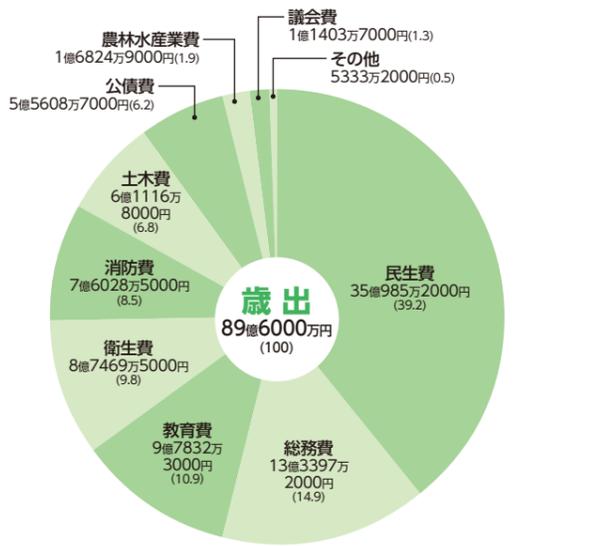
- 小・中学校空調設備設置事業 2億5,000万円
- 保育所等整備事業費補助金 2億1,754万円

※繰越明許費とは、経費の性質などの理由により年度内に支出を終わらない見込があるものについて、議会の議決を得て翌年度に限り繰り越して支出できるようにする予算です。

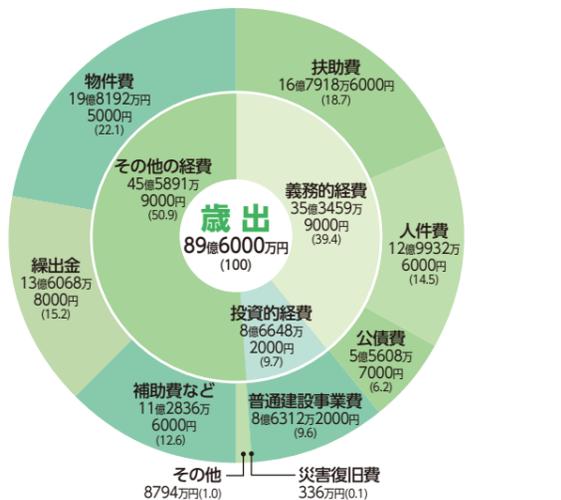
グラフ1 歳入の内訳 ※ ()は%



グラフ2 歳出(款別)の内訳 ※ ()は%



グラフ3 歳出(性質別)の内訳 ※ ()は%



一般会計予算の概要

歳入

町税は3.8%増
地方交付税は7.5%減

ポイント① 財源の割合
自主財源(町税・繰入金など) 44.6%
依存財源(地方交付税、国庫支出金など) 55.4%

このように財源の半分以上は、国や県の交付金に頼っています。

歳出

総務費は4億595万6千円(43.7%)増
普通建設事業費は5億262万7千円(156.2%)増

ポイント② 町税
人口の伸びに伴い、町民税、固定資産税共に増加。
前年度と比べ町税全体で1億759万9千円増加しています。

ポイント③ 繰入金
家庭の預貯金に相当する財政調整基金などから5億円を取り崩し、歳出予算を実施するうえで不足する財源に充てる予定です。

歳出(性質別)の内訳

ポイント① 依然多い民生費割合
児童手当、児童福祉、後期高齢者医療や介護保険の負担金、国民健康保険特別会計への繰出金、各種医療費などを支出する民生費が、歳出全体の39.2%と前年度から2.1ポイント減少したものの、依然として最も多い予算となっています。

ポイント② 普通建設事業費割合が増
投資的経費が増加している要因は、防災行政無線整備工事、庁舎非常用電源設備等改修工事、須恵第三小学校校舎外壁・防水改修工事などの大きな事業を予定しているため、前年度よりも5.5ポイント

一般・特別会計別予算額

会計名	今年度予算額	対前年度比較(%)
一般会計	89億6,000万円	12.0
特別会計など		
国民健康保険	31億2,800万円	3.2
後期高齢者医療	3億5,400万円	8.6
公共下水道事業	11億1,700万円	△ 5.6
農業集落排水事業	9,900万円	16.5
水道事業	8億 169万円	△ 1.2
特別会計など小計	54億9,969万円	1.2
合計	144億5,969万円	7.6

令和元年度の一般会計および特別会計予算が3月定例議会に提出され、可決されました。一般会計の予算総額は89億6千万円(対前年度比12.0%増)です。国民健康保険や公共下水道事業、水道事業などを含む特別会計などの予算総額は54億9969万円で、須恵町の当初予算総額は144億5969万円となり、前年度に比べて7.6%増になります。

※3月定例議会では、平成31年度当初予算として可決されましたが、元号改正に伴い、令和元年度となっています。



令和元年度当初予算
一般会計
89億6千万円
(対前年度比12.0%増)

予算書の閲覧ができます
令和元年度の須恵町予算書を役場3階の総務課窓口に置いています。予算書はどなたでも閲覧できますので、お気軽にご利用ください。※須恵町ホームページ上でもご覧いただけます。

増加しています。義務的経費(扶助費、人件費、公債費)は、扶助費の増により金額は増加しています。投資的経費の増加により構成比は39.4%で前年度より3.7ポイント減少しています。